心を一つに　がんばった田迎小運動会

五月三十日(日)、晴天に恵まれて田迎小学校の大運動会が行われた。

現在、田迎小学校は児童数が千名を越えるマンモス校である。運動会は八時三十分に開会された。

田迎小学校の運動場は児童数に比べると本当に狭い。

運動場の周囲は児童の見物席である。従って保護者席は児童席の後方である。

運動場の周囲は人・人で一杯である。移動するのもひと苦労である。その中で競技は始められた。最初は四年生の徒歩から始まった。

児童は本当に精一杯セパレートの中を走る姿は逞しく感じた。保護者は我が子の走る姿をカメラに撮影しようと一生懸命であった。

特に今年入学した一年生は、入学して二ヶ月であったが、逞しく成長し、来賓席のテントの前を懸命にかけ抜けていた。

今年の運動会のテーマは「心を一つに、笑顔、友情そして・感動」と掲げて、全児童が競技に参加していた。

校舎前の防護ネットには、全児童が書いた運動会に対する目標が掲示されていた。「一等をとる」「最後まで走る」「ころんでもがんばる」とか、自分の目標が書かれていた。

保護者の方々は、前の人の背から背のびして汗だくになっての観戦である。

その中で六年生の表情が規律正しく演ぜられて、さすが六年生と感じられた。

最後は紅白対抗リレーが行われ、児童達は紅白に別れて大声援を送っていた。

久しぶりに小学校の運動会をみたが、本当に楽しい雰囲気になった。しかし、狭い運動場は児童にとっても保護者にとっても楽しさを半減させる様であった。

はやく、分離校が出来て、広い運動場で運動会が出来る日が来る事を祈りつつ学校を後にした。

田迎の史跡めぐり

シリーズ⑱

熊本鉄工所跡

春竹町に本社があった熊本鉄工所は大江工場の外、昭和十七、八年頃には出仲間の田地を買収して田迎航空機製作所を設立した。

軍需省の監督工場として所長は元熊本商工会議所会頭の中山造酒夫氏で従業員は主に地元や熊延鉄道沿線の人達であった。

また、第一高等女学校や尚絅高等女学校の勤労奉仕も行われ、健軍町の三菱工場が空襲爆撃によって破壊されてからは三菱工場の従業員も加わり、管理工場に昇格して、一四〇〇人に近い人達が飛行機の胴体部分等の製作に励んでいた。

然し戦争が一段と厳しさを加えた昭和二十年七月一日、アメリカ空軍の大空襲を受けて第一工場を焼失、続く八月十日の爆撃によって第二工場その他を消失した。

然し、戦後数年は金属資材を転用して、鍋釜などの生活必需品を造っていた。

その工場跡地に出来たのが託麻中学校である。

尚、学校の校内付近の道路が広くなっている所は熊延鉄道の駅跡である。

〈たむかえ散歩より〉

「プラスチック製容器・包装」の分別収集はじまる

五月二十六日(木)、午後七時から、プラスチック製容器包装の分別収集に関する地域説明会が開催された。

場所は三町内の市営住宅集会所である。

はじめに温暖化対策課の山本課長の挨拶があり、指導課の本田さんより、くわしい説明があった。

これまで「燃やすごみ」として収集し、焼却処理していた「プラスチック製容器包装」を容器包装リサイクル法に基づき、リサイクルを実施するために平成二十二年十月一日から、新たな分別品目として追加し、週一回の「プラスチック製容器包装の日」を設けて分別収集するとの事である。

さて、プラスチック製容器包装とはどんなものであろうか。それは、食料品や日用品に使われているプラスチック製の入れ物（容器）や包みのことである。そのプラスチック製容器包装には表面の一ヶ所以上に識別マークが印刷されているので、それで判別してほしいとの事であった。

さて「プラスチック製容器包装」の分別収集は今年の十月一日から毎週一回、木曜日に収集を行うとの事である。透明の袋に入れて全て一緒に出してよくて、出すときは中味をきれいに取り出すことが大切との事。

例えば、マヨネーズ等は中身が落ちないので従来通り燃えるゴミとして出す。

辨当がらは中味をきれいに取り出して出すことなど説明があった。また、プラスチック製の商品として販売されているものは除くとのことである。今後、市役所から配布されるチラシをよく読んで正しい分別収集に協力してほしいものである。

各種団体対抗グラウンドゴルフ大会開催

五月二十九日(土)、出仲間公園に於いて田迎校区各種団体対抗親善グラウンドゴルフ大会が行われた。

当日の参加者は各種団体関係者五十二名であった。

はじめ、校区体協会長の石原会長の挨拶があったあと、参加者全員の自己紹介が行われた。

その後、平野貞勝指導員から競技上の注意があり、八班に別れてゲームを行う事になった。

一つの班は七名から八名で編成し、ゲームは二回実施する事になった。

午前九時三十分からゲームは開始された。

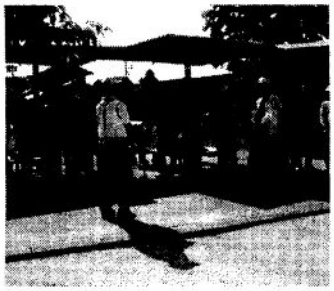
各班に体協の係が一名ついて、ゲームを進行してくれて、スムーズにゲームは進行した。ひさしぶりにグラウンドゴルフをする人が多くて打球のコントロールが出来ず、あちこちから悲鳴が上がるなど和気藹藹の中でゲームは進行した。

約一時間半で親睦をかねたグラウンドゴルフ大会は終了した。

表彰式は各班ごとに行い優勝者は八名選出した。

また、ホールインワンをした人は十一名であった。

なお、優勝者の最少スコアは39であった。



編集後記

◎大雨の梅雨が長く続きました。皆様方の体調管理には、充分に気をつけて下さい。

◎今年も、公民館では、歴史探訪を八月に実施する事にしています。回覧される回覧板をみて、多数参加されます事を願っています。

◎なお、各町内で夏まつりが計画されています。

一、三町内　七月三十一日

二、五町内　八月　七日

多数の御参加をお願いします。